**ゆうかんさろん**

**寝技に魅せられて**

　七月に開かれた愛知県学生**柔道**新人選手権大会・一年の部で、優勝した名古屋大**柔道**部の**片浦**幸也さん（１９）＝同県知多市。中学時代から競った強豪選手を初めて破り、「素直にうれしかった」と喜ぶ。

　友人に誘われて**柔道**を始めたのは小学三年生のとき。中学、高校と**柔道**部に所属、練習を積んできたが、県内の大会ではいつも三位どまりだった。

　今年四月、名大農学部に入学、迷わず**柔道**部へ。旧七帝大が競う「七帝戦」では、古典的な柔術に近い独自ルールで試合ができるからだ。寝技に入ると「待て」がかかる国際ルールとは異なり、技が決まるまで戦い続ける。寝技中心の試合になり、高校時代に痛めたひざへの負担が気掛かりだが、伝統的な**柔道**にも魅力を感じている。

　名大は今年、惜しくも七帝戦の三連覇を逃したが、「来年の優勝が目標。得意な内またを生かして、一本を狙う」と意気込む。